

竹の子川柳会

ミニ四くコースでまがるジャンプする

小二 新野 翔太

音読し絵本とじると風がくる

小二 西村愛李瑠

人間は手をかりないと生きれない

小五 山田 清也

タンポポが地中に強く根を広げ

小五 小原 麗羽

目を閉じて考えてみた冷静に

小六 梶野 海斗

今のぼく小さいてがたかくせるよ

小六 石崎 海士

あくびしてなみだをためる授業中

中一 淵本ななみ

手をにぎるそしたらみんな友達だ

中三 菅元 聖羅

美容師になれる日だって近いかも

中三 清原 瑠依

ごめんねでなみだが止まり笑顔さく

中三 吉良ちひろ

学校の近くに家があったらな

高一 清原 沙耶

強くなれ流したなみだムダじゃない

高二 宮崎 京

目を閉じる光のあとが線を引く

高三 榎 美咲

ひまな時家族でさんぽ近いとこ

高三 宮川 直輝

詐欺罪をみごとに裁く名検事

米子 達雄

詐欺の味捨て切れなしか新三口

山本 雅之

悔し泣き机はいつも知っている

伊勢本 恵

隙間ない私の机資料過多

熊本 忠真

机ピカピカ汚れる程は使われず

加藤 桂子

脳細胞この頃なまけ困るなあ

水野すみこ

脳力を落とさぬようにクイズ解く

川添 忠昭

意気込みはすごいが脳がおくれ気味

宇都宮 忍

惚けたかな脳も私も同じ年

男武志津江

ふる里は脳裏に残る宝もの

渡辺 光男

切れ目なく客が客呼ぶ人気店

渡辺 照子

行列に切れ目を作る信号機

宮川 柳酔

切れ目ない育児に親の恩を知る

若宮 賢敬

スマートホン曾孫丸々見る動画

宇津本アヤ子

ひよし川柳会

鬼北の足跡を辿る…【第2回】

「縄文時代の鬼北」

今からおよそ一万五千年前、土器が出現し、竪穴住居に暮らすなど、それまでの生活のスタイルから大きく変わってきます。それが縄文時代の始まりです。

なぜ縄文時代という名前が付いたのか、みなさんはご存知でしょうか。

「縄文」という名前は、明治10年、エドワード・モースというドイツ人考古学者が、東京都にある大森貝塚から発掘した縄目の文様の付く土器の報告をしました。その名称を日本語訳して、「縄文土器」と名付けられました。このとき報告された縄目の文様の付く土器は、後の調査研究で、およそ四千年前の縄文時代後期、関東から西日本一帯に広がる施文の技法の一つだということが明らかとなりました。

当町の泉地区岩谷にある県指定史跡岩谷遺跡から発掘された土器にも、同じタイプのものが含まれています。土器の出現は、食生活をはじめとする暮らし方のスタイルが大きく変化したことを示しています。それまでの移動を主とする狩猟中心の生活から、植物採集や漁撈、植物栽培も行われるようになるなど、より定住した生活へと変わっ

ていったことがわかってきました。そのため、土器の名前を代表させ、時代の名称を「縄文時代」と呼ぶようになったのです。

鬼北町内で見つかっている遺跡で最も古いのは、愛治地区清水倉内遺跡、泉地区岩谷遺跡C地点などで、縄文時代早期（九千年〜六千年前）の遺物が見つかっています。その次は、先ほど名前が登場した縄文後期の岩谷遺跡で、その他は土器などの遺物が少量拾われていく程度しかわかっていません。

泉公民館に、岩谷遺跡およびその周辺にて発掘等で出土した遺物を展示しています。近くにお越しの際は、ぜひ立ち寄ってみてください。



岩谷C地点で採取されたトトロ石器